

とりなしの祈り

1 テモテ2:1~5



他の人に代わって祈る

とりなしの祈りとは、簡単に言えば、他の人の代わって、神との関係をとりなし祈ることである。

キリストのとりなし

ルカ23:34 そのとき、イエスはこう言われた。「父よ。彼らをお赦してください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。」

ヘブル7:25 ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。

ローマ8:34 罪に定めようとするのはどれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなしをしてくださるのです。

御霊のとりなし

ローマ8:26 御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしをくださいます。

8:27 人間の心を探り窮める方は、御霊の思いが何かをよく知っておられます。なぜなら、御霊は、神のみこころに従って、聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。

御霊は私たちの心をしっておられ、私たちの心を神さまに届け、神さまの思いを私たちに届けられる。御霊は試練の時に助け、慰め、とりなす。



2:1 そこで、まず初めに、このことを勧めます。すべての人のために、また王とすべての高い地位にある人たちのために願い、祈り、とりなし、感謝がささげられるようにしなさい。

2:2 それは、私たちが敬虔に、また、威厳をもって、平安で静かな一生を過ごすためです。

2:3 そうすることは、私たちの救い主である神の御前において良いことであり、喜ばれることなのです。

2:4 神は、すべての人が救われて、真理を知るようになるのを望んでおられます。

2:5 神は唯一です。また、神と人との間の仲介者も唯一であって、それは人としてのキリスト・イエスです。

とりなし手の資質

ルカ11:5～8 また、イエスはこう言われた。「あなたがたのうち、だれかに友だちがいるとして、真夜中にその人のところに行き、『君。パンを三つ貸してくれ。友人が旅の途中、私のうちへ来たのだが、出してやるものがないのだ。』と言ったとします。

すると、彼は家の中からこう答えます。『めんどろをかけないでくれ。もう戸締まりもしてしまったし、子どもたちも私も寝ている。起きて、何かをやることはできない。』

あなたがたに言いますが、彼は友だちだからということで起きて何かを与えることはしないにしても、あくまで頼み続けるなら、そのためには起き上がって、必要な物を与えるでしょう。

弟子たちから「**私たちにも祈りを教えてください**」と言われて教えられた「主の祈り」に続いたとえ話である。「主の祈り」は天の父に対して祈るその内容について、ここでは、**とりなしの祈り**について語られている。

自発的な愛

このたとえには、自分の周囲に困っている人々を助けたい、何とかしてあげたい、という自発的な愛が見られる。自分のことではなく、自分に関わる人の必要のためにとりなす姿がここにある。「真夜中」とは象徴的である。それは不毛と絶望に私たちを閉じ込める闇であり、危機である。



無力感

このたとえには、人の必要を感知し、受けとめる心がある。しかし自分の中にはその必要を満たし得るものがない。「出してやるものがない」とは、自分が人の必要に対して全く無力であるという自覚である。そこからとりなしがはじまる。訪ねて来た者のために、必要が満たされるようにと「三つのパンを貸してくれるように」友に頼んだ。「三つのパン」とは、人が一日を生きるに必要なものという意味である。

拒絶の意味

しかしここで意外にも拒絶に出会う。この拒絶は何を意味するのだろうか。この経験の意味するところは、とりなしの祈りの真実の度合いがしばしばテストされるということである。どこまで本気に求めているか、その愛がどれほど本物であるかをさぐられるテストである。友に対する友情の確かさ、神に対する信頼の確かさのテストである。天の父は祝福を与えることのできる唯一の方であり、祈りに答えられる方でもある。しかし、天の父は祈りの答えを最善の時まで延ばされることがある。

執拗さは、信頼の絆の強さ

イエスは「彼は友だちだからということで起きて何かを与えることはしないにしても」と語っている。これは、単に、友だちだからということで与えられるとは限らないとしても、「あくまで頼み続けるなら」、つまり必ず助けてもらえると思っていて頼み続けるなら、その信仰のゆえに、友は「起き上がって、必要な物を与えるでしょう。」と語られているのである。執拗さは、信頼の絆の強さを意味している。